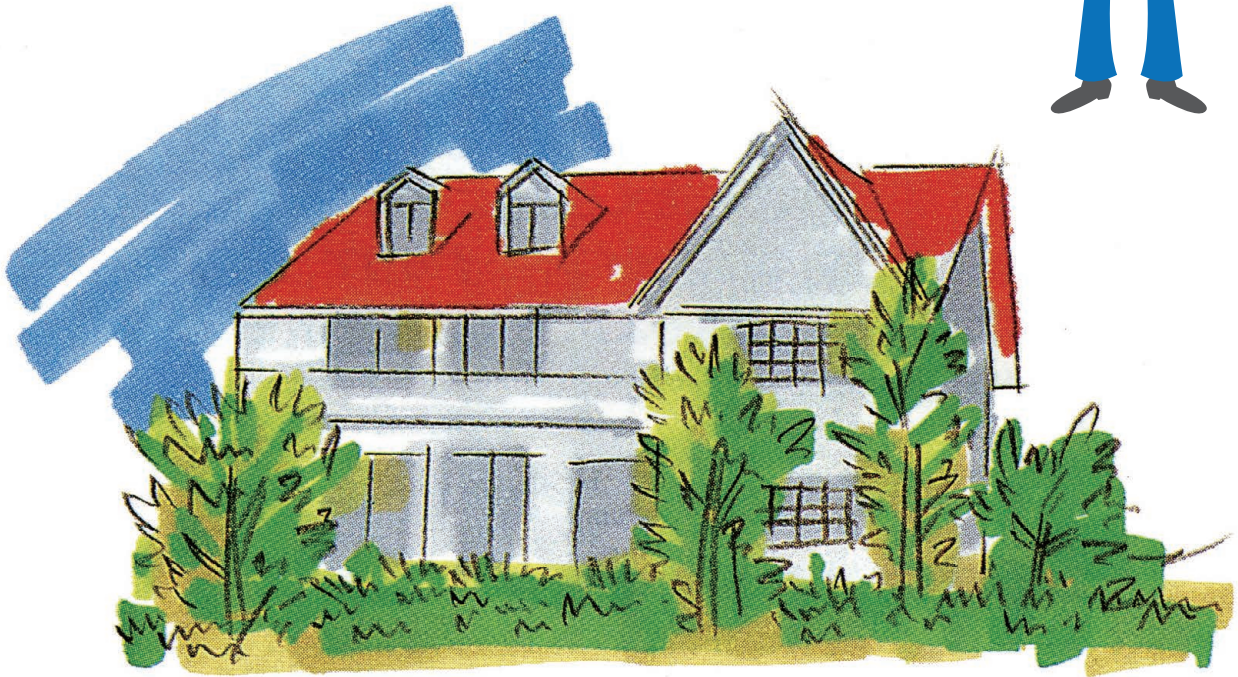


ペインティング ジャーナル

PAINTING JOURNAL Vol.17

塗装その先の未来

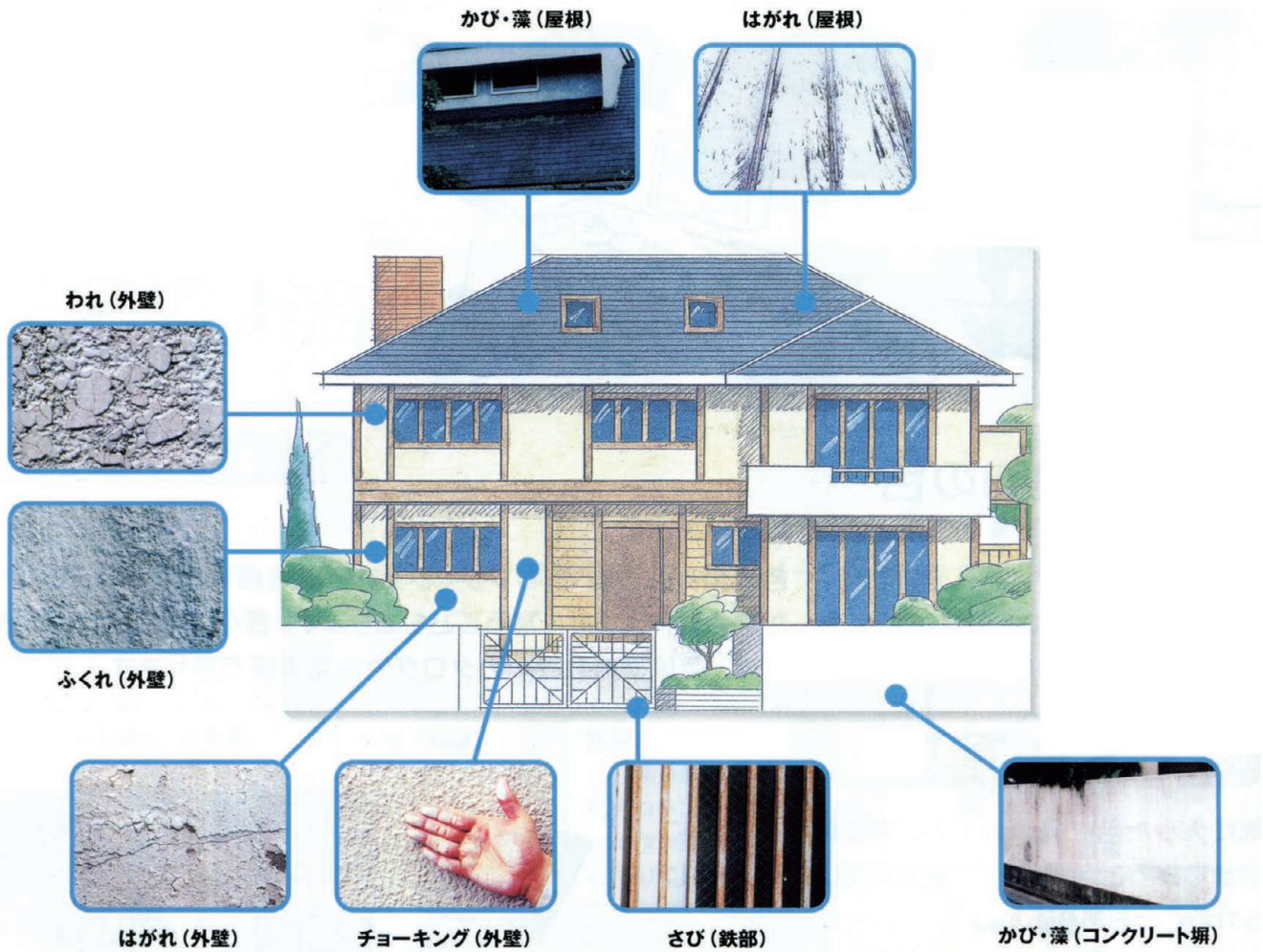
塗替えの 必要性



塗装で彩る新時代

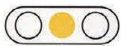
公益社団法人 神奈川県塗装協会

塗替えのポイント



～塗替えを判断するポイント～

- ★家全体に汚れ、チョーキング、色あせ、つや引けなどがみられ、外観上見苦しい状態が目立ってくる。
- ★建物の目視観察で、塗面の多くに、われ、ふくれ、はがれ、さびなどが発生し、建物まで傷みがおよんでいる。
- ★一般的な経過年数。 などを組み合わせ判断してください。



建物の汚れが気になり出したら要注意

汚れ



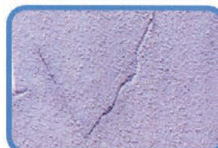
汚れ(かび・藻)やさび、チョーキング(手で触ると白い粉がつく)が目立つ。

チョーキング



塗膜の傷みははっきりと目立ち始めたら早めの塗替えを

われ

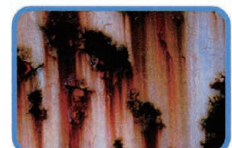


外壁や屋根、鉄部に、われ、はがれ、ふくれ、さびなどがかなり目立つ。

はがれ



さび



塗膜の傷みを放置すると、塗膜の異常だけでなく、さらに建物自身まで傷みが進むことが予想され、建物表面の塗膜に不具合が見られたら、早めに塗替えなどの手当てを。

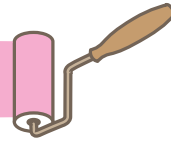


塗替えを決めたら

事前の情報収集が上手な塗替えのヒケツ。



塗替えの一般的な流れ



STEP1 情報収集

ご近所の評判、インターネット、電話で情報を収集。

POINT1

業者まかせではなく、まず自分の希望を整理

塗替えにかかる費用、建物に塗る塗料の色・模様・種類など多くの情報を集め、ご自分の塗替えの希望を整理し、専門業者と相談する。



STEP2 プラン作り

塗替えプランの整理（予算、塗料の色・模様・種類）と塗装業者を探す。

POINT2

信頼できる塗装業者を

信頼できる塗装業者を選ぶことが、塗替えの成功のカギ。口コミやインターネット、塗装・塗料の業界団体に確認するなど、様々な方法で情報を収集。

STEP3 見積り・契約

3社以上から見積りを取って、比較しましょう。口頭ではなく、必ず契約書の取り交わし。

STEP4 塗装工事

工事前に、ご近所への挨拶を。工事の進み具合を確認。

STEP5 引渡し

塗装業者と一緒に仕上り具合を確認。



相談事業のご案内

相談事業は、公益目的事業の一つである塗装技能・技術の知識の啓蒙普及事業の一環として、県市民の皆様の塗料・塗装工事への疑問や問題に対し、中立的な立場の専門家（ペイントコンシェルジュ）からの助言で、問題等の解決支援を行うものです。

本事業は、電話相談と巡回相談の2種類があり、令和3年度は、いずれも2回実施予定です。この他に、実践的な塗装教室、体験教室「ペイント工房」やボランティア活動等があります。

相談は無料です。



塗り替えQ&A

Q1. 塗り替え時期の目安について

A1. 周辺環境により劣化状況が変わりますが、一般的には鉄部・木部で5年、外壁で8～10年が目安となります。外壁のひび割れ、鉄部のさび発生などが現れたら、早めの塗り替えをお勧めします。そのまま放置していると傷んだ下地の補修費用がかさみ、塗り替えにかえて多額の費用がかかってしまいます。

Q2. 塗り替えに適した季節について

A2. 気温が5℃以下になる場合を除き、年間を通じて塗り替え可能です。ただし、降雨・降雪時は施工を避けなければなりませんので、一般的に気候がおだやかな春期・秋期の施工が多いようです。

Q3. 塗り替え工事期間について

A3. 工期は塗り替え工事の規模、使用材料等により異なりますが、標準的な戸建て住宅で平均1～2週間前後です。また天候により工期が延びても費用にはほとんど影響しません。

Q4. 臭気や騒音等による近隣からの苦情について

A4. 最近では環境問題への配慮から低臭タイプの弱溶剤型塗料や水性塗料の使用が増えていきますので、あまり心配する必要はありません。ただし、まったく苦情がないとは言えませんので、近隣に予め工事日程などをお知らせすることが得策です。

Q5. 塗料の飛散による近隣からの苦情について

A5. 飛散防止ネット等で事前に養生をしっかりと行いますので、ご安心ください。

Q6. 塗料の耐用年数について

A6. 使用する塗料の種類、周辺環境により異なりますが、一般的には木部・鉄部は5年、外壁はアクリル系塗料で6～8年、ウレタン系塗料で8～10年、シリコン系塗料で12～14年、ふっ素系塗料で15～20年とされています。

Q7. 塗料の選定について

A7. 上記のとおり耐用年数の高い材料（シリコン系やふっ素系）を選定すれば、イニシャルコストは少し高くつくものの、塗り替えサイクルが延びるため、最終的には割安になります。

Q8. 塗り替え費用の内訳について

A8. 足場+高圧洗浄+ひび割れ補強+塗料+人件費+清掃を合計したものが見積もり金額となります。

Q9. 内装壁紙（塩ビクロス）への塗り替えについて

A9. 下地となる壁紙の劣化状況があまりひどくなければ、適切な下地調整を行った後、専用塗料で塗装できます。

Q10. 色の選定について

A10. 標準色を設定していますが、基本的に色は自由に選んで頂けます。